

福島県カーボンオフセットモデル事業

事業概要

観光事業と植林等を組み合わせた事業を実施し、観光地までの移動に伴うCO₂排出量などを見える化し、さらに、観光客自らが植樹などを行うことにより、CO₂排出量を見かけ上相殺する仕組み（カーボンオフセット）をメディアを通して県内外に広く発信し、カーボンオフセットを知ってもらう。

課題

- 観光におけるCO₂の排出が見えない（移動、観光、宿泊に伴い排出されるもの）
- 未利用地などの利活用など、持続可能な観光地づくりの必要性

カーボンオフセットモデル事業

- 観光客にオフセットの取組を体験し知ってもらう
- 取組をメディアを通して、多くの方に知ってもらう

